

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	大阪済生会野江看護専門学校
設置者名	社会福祉法人 ^{恩賜財団} 済生会支部大阪府済生会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数	省令で定める基準単位数	配置困難
看護専門課程	看護学科 (3年課程)	夜・通信	11単位 (320時間)	10単位 (240時間)	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考) () 内の数字は「学校教育法施行規則等の附則第2条(経過措置)」に基づき「実務経験のある教員等による授業科目の単位数」について用いる授業時数を併記している					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

・学校ホームページにて公表 URL https://noe.saiseikai.or.jp/data/media/noe-school/page/school/disclosure/pdf/subject.pdf
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 理事（役員）名簿の公表方法

--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
(備考)			

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	大阪済生会野江看護専門学校
設置者名	社会福祉法人 ^{恩賜財団} 済生会支部大阪府済生会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	大阪済生会野江看護専門学校 学校関係者評価委員会
役割	本校が行う管理運営及び教育活動に対する自己点検・自己評価結果を受けて、関係者の幅広い観点からこれら进行评估するとともに、意見・提言を取りまとめ、学校運営等に反映させる。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
大阪済生会中津看護専門学校 副校長 2024年9月1日～現在	2026年4月1日～ 2028年3月31日	他校の看護専門学校において副校長として勤務し、看護教育に関する専門的知見を有する。
大阪済生会野江看護専門学校 保護者会元会長 2022年4月1日～2024年3月31日 医療関係従事者 2012年1月16日～現在	2026年4月1日～ 2028年3月31日	元保護者会の会長経験を有し、保護者の立場から学校運営及び教育活動に関する意見を得るため。
大阪府済生会野江病院 看護部長 2019年4月1日～現在	2026年4月1日～ 2028年3月31日	臨地実習施設の看護部長として、実践現場の視点から教育内容及び臨地実習の充実・連携強化に関する専門的助言を得るため。
（備考）		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大阪済生会野江看護専門学校
設置者名	社会福祉法人 ^{恩賜財団} 済生会支部大阪府済生会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。 (授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 授業計画書(シラバス)について 作成方法: 本校様式にて各授業担当者が作成し、年度ごとに見直しを行っている。 作成内容: 科目名、講師名、対象年度・対象学年、単位数・時間数、授業目標、授業計画、評価方法と配点、テキスト・参考文献 作成時期: 毎年2～3月 公表時期: 毎年4月	
授業計画書の公表方法	・学校ホームページにて公表 URL https://noe.saiseikai.or.jp/school/disclosure.html
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。 (授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) ・授業計画書(シラバス)に記載された成績評価の方法・基準により各授業科目の評価を100点満点とし、60点以上で単位を認定している。 ・看護技術を学ぶ科目では、筆記試験だけでなく実技試験を取り入れて技術到達を評価できるよう取組んでいる。 ・学生達が主体的に探究し学べるようグループワーク等を行っている。ワークへの取組みや学びの課程を評価できるよう、グループワークや課題等に配点を設けている。 ・臨地実習の評価については、各領域を担当している複数教員が実習指導者の意見を取り入れて行っている。	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) ・単位認定試験の成績評価は、秀(100点～90点以上)、優(90点未満～80点以上)、良(80点未満～70点以上)、可(70点未満～60点以上)および不可(60点未満)の評語で表し、可以上を合格とし、不可は不合格としている。 ・臨地実習の成績評価は、優(100点～80点以上)、良(80点未満～70点以上)、可(70点未満～60点以上)および不可(60点未満)の評語で表し、可以上を合格とし、不可は不合格としている。 ・授業科目ごとの点数の平均を出し、平均成績を相対的に比較して学習指導を行っている。 ・履修した全授業科目の成績評価点の総和を科目数で除することにより、平均成績点を算出している。 ・保護者(保証人)に向け、成績通知表を3回/年発行している。 ・単位認定状況確認会議をもち、各学年の単位取得状況を確認している。	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	・学生ガイドブック(学生便覧) ・学校ホームページにて公表 URL https://noe.saiseikai.or.jp/school/disclosure.html
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) ・入学時に示している学生ガイドブック(学生便覧)に学則・細則に卒業・卒業の認定について明記している。 ・本校の定められた課程を履修した者、かつ欠席日数が出席すべき日数の3分の1を超えない者について、卒業判定会議の議を経て学校長が卒業を認定している。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	・学生ガイドブック(学生便覧) ・学校ホームページにて公表 URL https://noe.saiseikai.or.jp/school/disclosure.html

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪済生会野江看護専門学校
設置者名	社会福祉法人 ^{恩賜財団} 済生会支部大阪府済生会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	社会福祉法人 ^{恩賜財団} 済生会支部大阪府済生会のホームページに掲載 URL https://www.saiseikai.or.jp/about/information/
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	大阪済生会野江看護専門学校にて閲覧
事業報告書	社会福祉法人 ^{恩賜財団} 済生会支部大阪府済生会のホームページに掲載 URL https://www.saiseikai.or.jp/about/information/
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		看護専門課程	看護学科（3 年課程）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	105 単位 (3050 時間)	62/単位 (1445 時間)	13/単位 (375 時間)	23/単位 (1035 時間)	0/単位 (0 時間)	7/単位 (195 時間)
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		107 人	0 人	10 人	0 人	11 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 年間の授業計画は、学生ガイドブック（学生便覧）の教育課程表と進捗表に示している。科目毎にシラバスに示している授業方法および内容を実施している。
成績評価の基準・方法
（概要） ・単位認定試験の成績評価は、秀（100 点～90 点以上）、優（90 点未満～80 点以上）、良（80 点未満～70 点以上）、可（70 点未満～60 点以上）および不可（60 点未満）の評語で表し、可以上を合格とし、不可は不合格としている。 ・臨地実習の成績評価は、優（100 点～80 点以上）、良（80 点未満～70 点以上）、可（70 点未満～60 点以上）および不可（60 点未満）の評語で表し、可以上を合格とし、不可は不合格としている。
卒業・進級の認定基準
（概要） ・学生ガイドブック（学生便覧）を入学時に配布している学則・細則に卒業・卒業の認定について明記している。 ・単位認定状況確認会議をもち、各学年の単位取得状況を確認している。

・本校の定められた課程を履修した者、かつ欠席日数が出席すべき日数の3分の1を超えない者について、卒業判定会議の議を経て学校長が卒業を認定している。
学修支援等
(概要) ・クラス担当とは別に小担当制をもち、学生に合わせた学習支援を行っている。 ・教務会(1/週)、職員会議(1/月)において、学生の欠席状況や履修状況、模擬試験の結果を共有している。必要に応じて保護者へ連絡を行い学習支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
31人 (100%)	0人 (0%)	31人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) ・病院(看護師)			
(就職指導内容) ・教員が学生の意向を確認し、随時相談にのり履歴書の指導など対応している。			
(主な学修成果(資格・検定等)) ・看護師国家試験受験資格、保健師助産師学校の受験資格、大学編入学受験資格「専門士」の称号付与			
(備考)(任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
107人	1人	0.9%
(中途退学の主な理由) ・一身上の都合		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・教員およびスクールカウンセラーによるメンタルヘルス対応 ・本人、保護者と面談		

②学校単位の情報

a) 「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
看護学科 3年課程	280,000 円	384,000 円	72,000 円	その他：教育充当費
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				
・日本学生支援機構 ・大阪府済生会野江病院奨学金				

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにて公表 URL https://noe.saiseikai.or.jp/school/disclosure.html		
第三者評価の基本方針（実施方法・体制）		
自己点検・評価に関する規程 第13条 関係者委員会は、次に掲げる区分から学校長が委嘱する4名以内の委員で構成する。 (1) 養成教育にかかる臨地・臨床実習施設関係者 (2) 教育に関し知見を有する者 (3) 卒業生 (4) その他学校長が必要と認める者 2 委員の任期は、2年とし、重任、再任を妨げない。 3 第1項の委員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。 4 関係者委員会の事務局として教務職員及び事務職員を置くものとする。 ・評価区分は、「Ⅰ 学校運営」「Ⅱ 教育理念・教育目標・教育課程・教育活動」「Ⅲ 就職・卒業」「Ⅳ 学生生活支援」「Ⅴ 経営・管理・財政」「Ⅵ 教育環境」「Ⅶ 広報・地域との連携」の7項目とする。 ・評価結果については、職員会議での共有、運営会議に報告するとともに、学校の教育活動や学校運営等の質の保証と向上のために活用する。		
第三者評価の委員		
所属	任期	種別
大阪済生会中津看護専門学校 副校長	2026年4月1日～ 2028年3月31日 (新規就任)	他校の看護専門学校管理者
大阪済生会野江看護専門学校 保護者会元会長	2026年4月1日～ 2028年3月31日 (新規就任)	保護者会元会長

大阪府済生会野江病院 看護部長	2026年4月1日～ 2028年3月31日 (新規就任)	臨地実習施設 看護部長
第三者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
・ ホームページにて公表 URL https://noe.saiseikai.or.jp/school/disclosure.html		
(備考)		
第三者評価は実施しておらず、評価の基本方針および評価の委員については学校関係者評価の内容を記載している。		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
・ ホームページにて公表 URL https://noe.saiseikai.or.jp/school/about.html